INFORMATION & OTHERS

レースの楽しみ方は人それぞれ 自分だけの推しライダーを探そう!

北は北海道千歳市、南は九州熊本、開幕戦となった三重県のいなべモータースポーツランドを皮切りにシリーズ全 9 戦、国内最高峰 IA1 クラスは計 22 ヒート、IA2 クラスは計 20 ヒート、IB OPEN18 ヒート、LMX クラス 9 ヒートで行われて来た今季の全日本モトクロス選手権もいよいよ大詰め。ついにクライマックスの時を迎えました。



IA2 クラスは 柳瀬大河選手、IB OPEN は外開 匠選手が最終戦を待たずに新なチャンピオンに輝き残るは IA1 と LMX のタイトルを残すのみ…と言いたいところですが、全参加選手にとって重要なのが最終ランキングです。全てのクラス、全てのライダーが最後のチェッカーフラッグを受けるまで全力ファイトを繰り広げます。

そして今大会 IA1 クラスには、世界チャンピオンのジェフリー・ハーリングス選手が特別参戦。間違いなく現時点での世界最強、最速を誇るライダーです。今シーズン最後で最高のドラマをしっかりとその目に焼き付けて下さいね。

久しぶりに見に来た方、中には初めての観戦で、誰が世界チャンピオンで、誰と誰がチャンピオン争いをしているのか分からないって方もいらっしゃいますよね ?? そんな時は誰か一人気になる選手を見つけるとレースが一気に面白くなります。

例えば IA1 の大倉由揮選手と LMX の川井麻央選手が赤字に白文字のゼッケン 1 を付けて走ります。これが昨年のチャンピオンの証です。

今シーズンから IA1 と IA2 が通し番号になったので、IA2 の 1 番若いゼッケンが藤井武選手の #45 だし、IA2 から IA1 にステップアップしたライダーも 50 番代の大きな数字になってます。また希望ゼッケン制度の復活により IA1 だと内田篤基選手の #97 や渡辺祐介選手の #110 がそれ。また一昨年、昨年と IA2 クラスを制した中島漱也選手は #215 を付けて今回初めて IA1 クラスを走ります。

去年のランキング通りじゃないのか、分かり難いなって思った方は 1 ページ目右下の QR コードに去年のランキングもリンクしてあります。チェックしてみてください。IA1 西條悠人選手の #311 には、あの震災を忘れないで欲しいという思いが込められていたりします。今年初めて観戦する方は戸惑うかもですが、各ライダーの思いが込められたパーソナルゼッケンもぜひ覚えてあげて下さい。

よく見ると IA2 クラスには 01 から 05 のライダーがいますよね。彼らは今年 IA に昇格したルーキーたち。先輩ライダーに揉まれてどこまで成長できたか、こちらもぜひ注目してあげて下さい。

声援がレースを盛り上げる 声を出して応援しよう

あれれ今あそこ走ってるこの番号は誰だ ?? と気になったらお手元の公式プログラムをチェック。出身が近いとか選手紹介で手を振ってくれたとか派手なウェアが気になったとか理由はなんだっていいんです。ライダーというプレーヤーと観客が、声が届く距離で接することが出来る競技って、実はそんなに多くないですよね。特にモータースポーツではフェンスの向こう側が当たり前。その点モトクロスは、野球で言えばベンチの前で選手と話が出来ちゃうし、レース中の応援がしっかりとライダーの耳に届きます。だから腕なんか組んでないで、目一杯手を振って、大きな声を出して盛り上がってください。

レース中の途中経過は、お持ちのスマートフォンで公式サービスに接続すれば全体の順位やタイムをリアルタイムで見ることができます。アドレスはこの新聞の 1 番下に QR コードが置いてあります。携帯スマホで写メれば公式アカウントにアクセスできるはずです。

せっかくの機会、チームパドックやメーカーのサービスブースにも出かけてみてください。昼休みには、サイン会などライダーたちとの交流イベントも企画されています。コースを下見するライダー、パドックで準備するライダーたち、頑張ってねっていう応援ならいつ声かけしても大丈夫です。

タイヤメーカやサスペンションのサービスなども自由に見学できます。スタッフさんに声をかけて商品の説明を聞いちゃうなんていうのも全然アリ。ビッグチームではポスターや応援のフラッグがテイクアウト出来るようになっているハズだし、IA ライダーの多くがミニゼッケンステッカーを持っているので、一緒に来た子供さんは特に、何人分ゲットできるか「ステッカーください !!」とパドックにライダーを尋ねて回ったら楽しそう。みなさんぜひ !!

シーズンオフも盛り上がろう! MX の表も裏もレポートします。

全日本モトクロスの現地情報を中心に画像やインサイドレポートをお手元のメディアにリアルタイムでお届けする速報サービス「HYPER MXING」。今シーズンは LINE のオープンチャットを使って配信しています。シーズンオフには全日本モトクロスの課題や展望についても深く掘り下げてレポートする予定。皆さんからの質問やご意見もぜひ。どうぞ気軽にご参加下さい。

編集後記

モトクロスをもっとメジャーにしたい。そのために何をすべきか、自分に出来ることは何だろう。そんなことを考えていてふと思ったのが、メジャーになりたいってことはマイナーだってことだよな。しかも全日本選手権は全国各地を転戦するローカルなイベント。それを大事にしなかったらメジャーになんてなる訳がない。

会場でアンケート調査をしてみたら、シーズン中遠征して何戦か観戦する熱心なファンと毎年この大会だけ観に来るという地元のファン、今回初めて観に来ましたという方がほぼ同数いることが分かって、だったら全日本モトクロスを知らない人のためのメディアがあってもいいんじゃないか。そう考えて作り始めたのがこの新聞でした。

MXING という名称にはモトクロスの今を伝えるという意味とバイク=MOTO の文化がクロスするという願いが込められています。

気が付けば創刊から 30 年以上の月日が過ぎていました。少しはお役に立てたのかどうか。それすら分からないまま走り続けて来ましたが、この号をもって、一旦ピリオドを打つことになりました。

モトクロスというスポーツの素晴らしさを伝える活動にもちろん終わりはありません。お手に取って頂いた皆様、ここまで支えて頂いたスポンサーの皆様に改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

MXING & MC Square 木田 淑





RIDING SPOT
PERFORMANCE PRODUCTS.
モータースポーツからツーリングまでバイクライフをサポートする
(有)ライディングスポット
横浜市戸塚区上倉田1767
Tel.045-862-4878





PIRELLI

全日本モトクロス新聞
MXING
MOTOCROSSING
制作・発行／MC Square 木田 淑
〒135-0053 東京都江東区辰巳1-3-5-1409
Tel. & Fax. 03-3522-2278
E-mail: kida@mxing.com
HP:https://www.mxing.com
出力・印刷／東京カラー印刷株式会社
〒120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27
Tel. 03-5284-1173 Fax.03-5284-1174
HP:https://www.tcpc.co.jp
全国のモトクロス選手権大会毎発行・無料



世界のトップライダー#30下田が圧巻の走りを披露した前回関東大会、IA1クラスでは#2ジェイが#1大倉をポイントランキングで逆転し4度目のタイトルに王手をかけ最終決戦に挑む *Photo/K.Kida*

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第9戦 第64回 MFJ-GP モトクロス大会は、10月31～11月1日に宮城県柴田郡村田町のスポーツランドSUGOインターナショナルモトクロスコースで開催される。IA1クラスはチャンピオン大倉とタイトル奪還を目指すジェイ・ウィルソンが開幕からマッチレースを繰り広げ、前回関東大会でジェイが逆転しランクトップに再浮上。4連覇とV6に王手をかけたLMX川井。迎えたシーズンクライマックス。タイトルの行方は果たして!!

白熱のバトルで盛り上がろう!
1.トップライダー&地元選手をチェック!
2.お気に入りのライダーを一人見つける!!
3.モトクロスだけの横一線スタートに全集中!!!
4.頑張る選手を全身全力で応援しよう!!!!

世界チャンプJ.ハーリングス参戦 ジェイvs.大倉のタイトル争いは!?

ディフェンディングチャンピオン**大倉由揮**（#1／ホンダ）とタイトル奪還を狙う**ジェイ・ウィルソン**（#2／ヤマハ）が激しい攻防を繰り広げて来た国内最高峰 IA1 クラス。昨年最終戦での怪我の影響が残りシーズン序盤は苦戦を強いられたジェイに対し、大倉は第 7～8 戦の間に行われた国別対抗戦 MXoN でも腕を負傷。前回関東大会では今季初めて表彰台を逃す結果となり、3 ヒートを 2 位でまとめたジェイがポイントランキングで大倉を逆転。17 ポイントのリードを築き最終戦で自身 4 回目のタイトル獲得を狙う。

今シーズン限りでヤマハとの契約が終了。来季の同行が未定のままのジェイにとっては何としても取り戻したい王者の称号。一方で大倉に残されたチャンスはジェイを抑えトップを狙う以外ない。チャンピオン同士の意地とプライドがぶつかり合う、クライマックスに相応しい攻防をまずはその目に焼き付けて欲しい。

更に今大会の大きな注目ポイントとなるのが世界王者**ジェフリー・ハーリングス**（#84／ホンダ）の参戦。今シーズンからホンダに移籍し、通算 6 度目のタイトルに返り咲いた現役世界チャンピオン。先の国別対抗戦 MXoN でもクラス優勝を飾り母国オランダを表彰台へと導いた世界最速最強のライダーだ。

ジェイ、大倉はもちろん、ランキング 3 番手の**大城魁之輔**（#3／ヤマハ）や**大塚豪太**（#4／ホンダ）、地元の**西條悠人**（#311／カワサキ）。オーストラリア選手権フル参戦で力を付けた**横山遥希**（#386／カワサキ）と IA1 初参戦となる**中島漱也**（#215／ヤマハ）らがどんな戦いを見せるか注目したい。

新チャンピオン柳瀬を中心に混戦が期待される IA2

開幕から全ての大会で優勝を飾り、シーズン後半には 6 連勝をマーク。勝利を逃したのは前回関東大会ヒート 2 の 2 位のみと大躍進を見せた**柳瀬大河**（#51／ホンダ）。その前回大会でチャンピオンを決めた柳瀬が最終戦で有終の美を飾ることが出来るかにまず注目。

ライバル**田中淳也**（#55／ヤマハ）や**吉田琉雲**（#46／ホンダ）らが怪我で欠場となってしまったことは残念だが、ポイントランキングではベテラン**横澤拓夢**（#240）と**渡辺 陵**（#48／ヤマハ）の東北勢が 2-3 番手に付けており、地元でどんな戦いを見せるか注目が集まる。地元ライダーでは宮城在住で今大会を最後に現役引退を表明した**佐々木 麗**（#50／カワサキ）にもぜひ声援を送って欲しい。

今シーズン 2 度の表彰台に上がった**鴨田 翔**（#122／カワサキ）や開幕戦以来の表彰台登壇を狙う**福村 鎌**（#53／スズキ）、**住友睦巳**（#100／ヤマハ）など次のエースの座を狙うライダーたちも大勢いる。今シーズンの締めくくりとして、あるいは来季に向けてどう存在をアピール出来るか。若手ライダーたちの躍進にもぜひ注目して欲しい。

パーフェクトこそ逃したものの V6を射程に捉えた女王川井

ここ数年 LMX クラスで圧倒的な強さを誇り女王の座に君臨し続けているのがチャンピオン**川井麻央**（#1／ホンダ）だ。自身 6 度目のタイトルを目指す今シーズン、川井は開幕から 7 連勝をマークしてライバルを圧倒。ところが前回の地元大会で、トップ走行中に川井はジャンプで大転倒に見舞われる。この手痛いミスで連勝に加え表彰台も逃した川井だが、ランキングポイントでは依然大量リードを保っており、どんなレースで 4 連覇 &V6 を達成するのか注目。

川井の連勝をストップさせた**川上真花**（#14／ヤマハ）やチャンピオン経験のあるベテラン**本田七海**（#33／ヤマハ）、スタートを得意とする**箕浦未夢**（#2／ホンダ）、今大会限りでの引退を発表した**松木紗子**（#6／カワサキ）と**ペレーラ瞳美**（#9／ヤマハ）にも暖かい声援を送って欲しい。

IB OPEN やジュニア、チャイルドクラス、土曜日の参加型レースにも注目。プログラムで名前とゼッケンを確認しながら地元選手には特に熱い声援を送って欲しい。

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026スケジュール

第1戦	中部大会	3月 15日	三重県／いなベモータースポーツランド
第2戦	HSR九州大会	4月 19日	熊本県／HSR九州
第3戦	関東大会	5月 23～24日	埼玉県／オフロードヴィレッジ
第4戦	SUGO大会	6月 6～7日	宮城県／スポーツランドSUGO
第5戦	中国大会	6月 27～28日	広島県／世羅グリーンパーク弘楽園
第6戦	北海道大会	7月 12日	北海道／新千歳モーターランド
第7戦	近畿大会	9月 12～13日	奈良県／名阪スポーツランド
第8戦	関東大会	10月 10～11日	埼玉県／オフロードヴィレッジ
第9戦	MFJ-GP	10月 31～11月1日	宮城県／スポーツランドSUGO

D.I.D 全日本モトクロス選手権 第9戦 第64回 MFJ-GPモトクロス大会 開催おめでとうございます。
SUZUKI
HONDA

左のQRコードは、ライブタイミングリザルトとライブ動画配信へのリンクです。また右のQRコードにアクセスすると、今大会のイムスケジュール、予選結果(決勝スターティンググリッド)、リアルタイムリザルト(決勝結果)の他、メーカー、主要チームの公式レポートや参加ライダーのSNSなど全日本モトクロス選手権シリーズに関する様々な情報にアクセスできるようになります。ぜひブックマークしてご活用ください。